

平成23年度第1回小国町地域公共交通会議 会議概要

1 日 時 平成23年6月20日（月）午前10時30分～11時40分

2 場 所 小国町役場 4階 大会議室

3 出席者 別紙名簿のとおり

4 内 容

（1）議第1号 平成22年度事業報告及び平成22年度決算について

事務局からの説明、監査委員より監査報告を行った後、異議無く承認された。

（2）議第1号 道路運送法施行規則第51条の10に基づく小国町営バス（路線バス）の更新の登録に係る運行内容の承認について

小国町営バス（路線バス）については、3年に1度、有効期間の更新の登録が必要であり、更新の登録には小国町地域公共交通会議において協議が調っていることが必要であるため、事務局よりその旨の説明を行った後、運送主体、運行形態、運行方法、運送しようとする旅客の範囲、路線概要、路線図、運賃表について承認を求めた。

委員各位からは特に異議が無く、現行の運行内容で更新の登録を行うこととした。

なお、当該協議については、平成23年度山形県市町村総合交付金充当事務事業における生活交通確保対策事業に係る交付金の交付要件である検討会と見なされるため、委員各位から現在の町営バスに対する意見を求めた結果は以下の通りであった。

【交通会議委員】

足中線については、週1回の運行となっており、利用者のほとんどは70歳以上で通院目的で利用している。若い人は使っていない。

【交通会議委員】

特になし。

【交通会議委員】

運行を委託されている立場として、定期的に町と運転手を交えた会議を開催し、意見交換を行っている。利用者についてはほとんど同じ方なので、運

転手と乗客とのコミュニケーションはとれている。また、利用者からの苦情や忘れ物があればその都度対応しており、運行はうまくいっているものと思う。

【交通会議委員】

路線バスを通学に利用しているが、スムーズにいているものと思う。今のところトラブルはない。

【交通会議委員】

町営バスには乗ったことがないが、東部線については昨年から伊佐領地区を経由しないこととなったようであるが、そのことについての苦情は、私としては聞いていない。ただ、バスに乗っている人の数が少ないなあとは感じている。

【交通会議委員】

交通会議での合意の上で運行していると思うが、今後も検証を重ねて定期的に改善していくことが望ましい。

デマンドタクシーについても軌道に乗って有効に活用されているようだ。

(3) 小国町地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について

平成23年度より国土交通省で実施される「地域公共交通確保維持改善事業」を活用するために、同計画が必要であり、策定に当たっては協議会（小国町の場合は小国町地域公共交通会議）で同計画に係る議論を行う必要があるため、その旨事務局より説明を行い、原案を提示した上で委員から意見を求めた結果は以下のとおりであった。

【交通会議委員】

地域公共交通確保維持改善事業については、活用ができるのであれば活用していくべきだ。

【交通会議委員】

私も同様に活用できるのであれば活用していくべきだと思う。今回の補助対象路線は足中線、白沼線のみのようなのだが、他の路線でも活用できるようになればいいと思う。

以上の意見が出された後、事務局提示の計画（案）について、特段異議なしとなった。

その後、兼平悟委員より、「地域公共交通確保維持改善事業」について、細く説明があった後、計画（案）からの若干の変更がありえることを申し添えがあった。